みずほCustomer Desk Report 2017/09/20 号(As of 2017/09/19)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.44 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.49	1.1960	133.33	0.9615	1.3516	0.7970
SYD-NY High	111.88	1.2006	134.16	0.9648	1.3552	0.8020
SYD-NY Low	111.21	1.1951	133.27	0.9596	1.3469	0.7959
NY 5:00 PM	111.60	1.1995	133.86	0.9625	1.3512	0.8007
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			9.52/9.92	Δ 25RR	0.640	Yen Call Over

NY DOW	22,370.80	39.45	債券市場	日本2年債	-0.1290	0.5bp
NASDAQ	6,461.32	6.68		日本10年債	0.0390	1.0bp
S&P	2,506.65	2.78		米国2年債	1.4011	0.6bp
日経平均	20,299.38	389.88		米国5年債	1.8341	0.8bp
TOPIX	1,667.88	28.94		米国10年債	2.2446	1.6bp
ｼｶｺﾞ日経先物	20,180.00	165.00		独10年債	0.4520	▲0.3bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,275.25	21.97		英10年債	1.3290	2.7bp
DAX	12,561.79	2.40		豪10年債	2.8140	1.5bp
ハンセン指数	28,051.41	▲ 108.36	為替市況	USD/CNH	6.5839	0.0087
上海総合	3,356.84	▲ 6.01		ドルインデックス	91.84	▲0.20
USDJPY 3M Vol	10.00	0.32%	商品市況	CRB指数	182.578	▲1.16
USDJPY 6M Vol	9.83	0.15%		NY金	1,310.60	▲0.20
EURJPY 3M Vol	9.89	0.38%		WTI	49.48	▲0.43
EURJPY 6M Vol	10.02	0.20%		Dubai Spot	54.21	▲0.14

東京

本邦連休中に安倍首相が早ければ今月28日召集の臨時国会冒頭で衆院を解散する可能性があると複数のﾒﾃﾞｨｱで伝えられる中、東京時間のﾄﾞﾙ円は111.49ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。日経平均が約1ヶ月ぶりに2万円台を回復する中、ﾄﾞﾙ円は111円台半ばでの底堅い展開。午後に入って日経平均が上げ幅を更に拡大させて2015年8月以来の高値を更新したことや、ﾕｰﾛ円が134円台を上抜けて2015年12月以来の高値となる134.14まで急伸したことなどを背景に、ﾄﾞﾙ円は一時111.88まで上昇。しかし、この水準ではﾄﾞﾙ売り意欲も散見される中で引けにかけてはやや ﾚﾍﾞﾙを戻して結局111.70ﾚﾍﾞﾙで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、111.70ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ﾛﾝﾄﾞﾝ市内で不審物による避難騒動があったことや、国連事務総長が核戦争に対する懸念を表明したこと等が意識され、ﾄﾞﾙ円は111.46まで軟化。111.51ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.3527ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。閣内の意思疎通のために21日にﾒｲ英首相が臨時閣議の実施を決定したことや、ｼﾞｮﾝｿﾝ英外相が某ﾒﾃﾞｨｱで辞任の可能性に言及との報道(後に本人否定)を背景に、閣内の溝が深まっていることが意識される。22日にはｲﾀﾘｱのﾌｨﾚﾝﾂｪでEU離脱に関する重要な演説を控えていることも相俟って、不透明感を嫌気したﾎﾟﾝﾄﾞ売りが優勢となり、1.3469まで下落し、1.3494ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.1995ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。独9月ZEW景気期待指数が17.0に上昇し、予想(12.5)を上回るも反応は限定的。関係者の話としてECB内でﾕｰﾛ高懸念や、金融緩和継続を巡り意見が対立していることが報じられるとﾃｰﾊﾟﾘﾝｸﾞ期待が後退し、1.1953まで下落。1.1973ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 山本)

ニューヨーク

海外市場は、ｸﾛｽ円の上昇を受けてﾄﾞﾙ円は高値111.88まで上昇したが、その後緩やかに下落し、111.51ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方発表された米8月住宅着工件数(前月比)が2ヶ月連続で減少したことや、国連総会の一般討論演説で米国が北朝鮮を「完全に破壊」せざるを得なくなる可能性について言及したこと等から、この日の安値となる111.21まで下落。米金利と米株が共に底堅く推移する中、この水準では下げ渋り111円台半ばまで反発。その後、ﾎﾌﾞ・ｺｰｶｰ上院議員の「共和党内で暫定的な税制改革に合意した」との発言が伝わるとﾄﾞﾙ円は111.82まで再び上昇。しかしFOMC会合結果発表を明日に控え、海外時間高値の111.88が意識されたこともあり、積極的に上値を追う展開には至らず。その後111.43まで反落するも堅調な米株にｻﾎﾟｰﾄされる格好に111円台半ば付近で底堅く推移し、結局111.60ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。なお、ﾀﾞｳ工業株、S&P500種、ﾅｽﾀﾞｯｸ総合株は終値ﾍﾞｰｽで過去最高値を更新した。一方ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.1973ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。上記米税制改革のﾍｯﾄﾞﾗｲﾝを受けてﾄﾞﾙ買いが強まり、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.1961まで下落するが、底堅いﾕｰﾛﾎﾟﾝﾄﾞを横目に同水準ではﾕｰﾛ買いが強まり、この日の高値となる1.2006まで上昇。その後は1.1990付近での推移が続き、1.1995ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:田才・鶴田

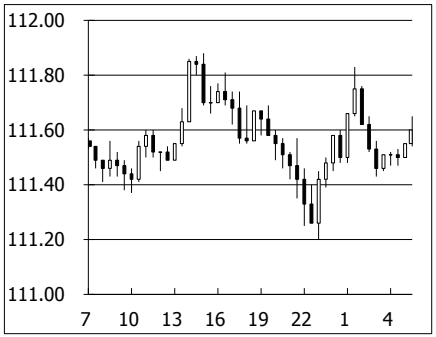
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
9月19日	10:30	豪	RBA議事要旨	-	-	-
	18:00	独	ZEW調査(現状/期待)	9月	87.9/17.0	86.2/12.0
	21:30	米	住宅着工件数/建設許可件数	8月	1180K/1300K	1174K/1220K
	21:30	米	経常収支・確報	2Q	-$123.1B	-$116.0B

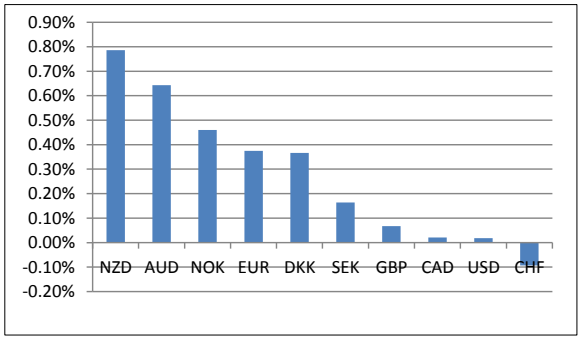
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月20日	8:50	日	貿易収支	8月	¥104.4B	¥421.7B
	17:30	英	小売売上高(除く自動車燃料・前月比/前年比)	8月	0.1%/1.4%	0.5%/1.5%
	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	-	9.9%
	23:00	米	中古住宅販売件数	8月	5.45M	5.44M
9月21日	3:00	米	FOMC 政策金利	-	1.00%-1.25%	1.00%-1.25%
	3:30	米	イエレンFRB議長 記者会見	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00-111.90	1.1900ー1.2100	132.00-135.40

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円相場は、111円台でのレンジワークとなった。ドル円は欧州時間はトランプ大統領の国連演説を控え緩やかに円高方向に推移していたが、米国時間に入ると連日最高値を更新してきた米株式市場がこの日も続伸する動きを見せたことに合わせ、ドル円も上昇し111円80銭付近まで到達。しかし米国時間の引けにかけて、FOMC声明を控えていることが意識されたのか、米株に合わせドル円も上げ幅を縮小し、111円50銭付近まで下落する展開となった。本日はFOMCの政策決定が控えており、4兆4700億ドル規模のバランスシート縮小計画の行方に注目が集まる中、為替市場も様子見の展開が想定される。